

講義名称	社会的養護	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の本質・目的 (EG) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMEG1106

授業のキーワード	社会的養護 子どもの貧困 虐待 児童福祉施設
授業の概要	社会的養護の基本を学び、社会的養護下にある子どもの現状と課題について学びます。保育実習 I Bの前提科目です。
期待される学習成果 (目標)	社会的養護とはどういうことかを理解します。 社会的養護下にある子どもの実態を知ることができます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	講義の趣旨説明とスケジュールを説明します。
2	社会的養護とは	社会的養護の歩みを踏まえ、社会的養護とはいかなるものかを学びます。
3	子どもの権利について	子どもの権利条約から子どもの権利について考えます。
4	社会的養護の体系と実践	社会的養護にかかわる法律を学び、枠組みをつかみます。
5	施設施設について①	乳児院・母子生活支援施設について学びます。
6	施設施設について②	児童養護施設について学びます。
7	施設養護について③	児童自立支援施設について学びます。
8	施設養護について④	児童心理治療施設・自立援助ホームについて学びます。
9	施設養護について⑤	障害児入所・通所支援施設について学びます。
10	家庭養護について	里親・ファミリーホームについて学びます。
11	関係機関・専門職、連携について	児童相談所をはじめとする社会的養護にかかわる関係機関・専門職について学びます。
12	現場からのお話	現場で働く職員をお招きし、実際のお話を伺います。
13	DVD『誰も知らない』鑑賞	映像を通して社会的養護を考えます。
14	DVD『誰も知らない』鑑賞	映像を通して社会的養護を考えます。感じたこと考えたことをみんなで分かち合います。
15	総まとめ	これまでの14回の講義をふりかえり、試験に備えます。

定期試験	全講義を受けた基礎知識を問う試験を実施します。
授業時間外学習	教科書を読み進めましょう。積極的に児童福祉施設のボランティアを経験し、体験的に社会的養護を学びましょう。
評価方法	授業態度・貢献度60% 試験40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	喜多一憲・監修 堀場純矢・編集 『社会的養護』 みらい 黒川祥子 『誕生日を知らない女の子 虐待—その後の子どもたち』 集英社文庫
参考文献	